

小月小学校だより

おづき



8月号

児童数：302人

TEL 282-0152

FAX 282-0306

令和2年8月24日発行

2学期のスタート

小月小学校 村上 秀夫

約3週間の夏休みが終わり、子どもたちの元気な顔が学校に戻ってきました。夏休みに作った作品を見せたり楽しかった体験を話したりする子どもたちの笑顔が見られます。

夏季休業中には、保護者の皆様をはじめ地域の方々が、子どもたちの生活を見守ってくださり、ありがとうございました。おかげ様で大きな事故もなく、無事2学期を迎えることができました。



さて、まだまだ厳しい暑さが続くことが予想されます。この時期は、生活リズムや心身の調子を崩す子どもが出る時期でもあります。また、新型コロナウイルス感染症にも最大限気をつけなければなりません。保護者の皆様には、十分な睡眠、バランスのとれた食事、適度な運動、健康観察、手洗いの励行、咳エチケットの徹底をお願いし、明るく送り出していきたいと思えます。

学校は、集団活動を通して、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育てるところでもあります。子どもたちには、毎日安全に楽しく通ってほしいと願い、さまざまな工夫をこらしていきます。どの子どもも学習や対人関係、健康などのさまざまな悩みにより、学校生活に支障をきたすことがないよう指導支援に心がけていきたいと思えます。

保護者の皆様と協力して、子どもたちが学校に通うことができるように努めてまいります。今学期もどうぞよろしく願いいたします。

当たり前の幸せを大切に … あいさつを交わしましょう

世界で一番歌われている歌は、「ハッピー・バースデー」です。世界には70億人以上の人がいて、毎日が70億以上の命が生まれた誰かの誕生日にあたるからだと言われています。この曲は、今から約120年前にアメリカで作られた曲で「Good morning to all」が原曲でした。

Good morning to you
Good morning to you
Good morning dear children
Good morning to all



「全ての子どもたちに素敵な朝を」。そんな当たり前の幸せを歌った曲です。素直で、すてきな詩です。毎朝、この原曲のまま世界中で歌われるとしたら、どんなにすてきなことでしょう。すてきな朝の挨拶が今日もできること、明日もできること。そんな当たり前の幸せを大切に、これからも学校で、家庭で、地域であいさつを交わしていきたいものです。

